

アル・アクサ洪水第627日目：ハマスの動画がハーン・ユーニス攻撃の詳細を明らかにし、イスラエルのガザとイランに関する懸念をさらに深刻化させている。

Palestine Chronicle、2025年6月25日、脇浜義明訳



イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*ハーン・ユーニスとジャバリヤでイスラエル占領軍の軍事行動が激化する中、パレスチナ抵抗勢力はガザ回廊南部で複雑な待ち伏せ攻撃を行い、5人の敵兵を死亡させ、15人を負傷させた。

*イスラエル軍はガザ回廊で、援助物資を待っていた人も含めて、86人のパレスチナ人を殺害した。

*2023年10月7日以降の犠牲者の数は、死者56,156人、負傷者132,239人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

6月26日 12:02am (パレスチナ時間)

*QNN：今日明け方からのイスラエルのガザ回廊空爆で100人のパレスチナ人が死亡した。

*アブ・オベイダ：我らの戦士は類まれな勇気と犠牲的精神を発揮した。敵は犯罪戦争を続ける限り、いつまでも兵士の葬式ばかりやらなければならないだろう。敵の政府は自国民に嘘をつき、妄想的な政治的保身のために兵士をガザの泥沼に送り込んでいる。

*アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：夜明けからのイスラエルのガザ回廊空爆で少なくとも78人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ保健省：西岸地区ラマッラーの北東にある町カフル・マリクを入植者が襲撃し、3人のパレスチナ人が死亡し、7人が負傷した。

6月25日 9:52 pm

*イスラエル・メディア：以前にあった装甲兵員輸送車（APC）事件に関して、新たに入った情報によると、南方方面隊の上級司令官が車両内にいたことが分かった。ハマスが公開した映像にはパレスチナ抵抗戦闘員がAPCに近づき、車両が撤退する前にドアを開けようとする光景が映っている。司令官に同行していた将校2人が軽傷を負った。

*アル・カッサム旅団：昨日ハーン・ユーニスで行った待ち伏せ攻撃は、「ギデオンの戦車」と言われる敵の装甲部隊への反撃として発足させた「ダビデの石」作戦の一環である。

*国連：国連事務総長の報道官は、イスラエルのガザへの燃料搬入の制限は人命を救う人道支援活動を窒息させる行為だと非難し、「ガザでは燃料が死活問題だ」と述べた。

*チャンネル14：イスラエル軍高官は、待ち伏せ攻撃の映像を見て「恥ずべきこと」と言って、装甲部隊が戦闘手順どおり行動していないと批判した。敵が接近しているのが明らかなのに、敵をやっつけなかった指揮官を批判した。

*イスラエル軍ラジオ放送：ハーン・ユーニスの待ち伏せ攻撃の詳細を次のように説明した。「軍が空爆しているので、兵士たちは安全のために装甲車ブーマの中に入るように指示された。パレスチナ人戦闘員がブーマに近づいて、ブーマの上に乗って、数秒間で爆発物を車内に投下した。爆発によって装甲車内の7人の兵士が死傷した。調査の結果、車内には兵士の弾薬以外に爆発物は積まれていなかった。」

6月25日 8:17 pm

*パレスチナ・メディア：ガザ市東のシュザイヤ地区にあるアブ・アジュワ一家の家をイスラエル占領軍が砲撃し、子どもと女性を含む8人のパレスチナ人が死亡した。

*チャンネル13：軍の予備調査の結果、イスラエル兵7人を殺害した待ち伏せ攻撃は、1人のパレスチナ人戦闘員が装甲車に爆発物を入れて爆発させて、気づかれずに逃亡したものと判明した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の病院からの報告によれば、今日早朝からのイスラエルの空爆で67人のパレスチナ人が死亡した。その中には援助物資配給を待っているときに殺害された14人も含まれる。

*チャンネル12：アリエ・デリ（シャス党）大臣はイラン戦争の余波で捕虜交換合意への機会が生まれたと言った。

*国連：子どもと武力紛争を担当する特別代表はガザの子どもが経験している苦しみ大きさを指摘し、「傍観し続けることはできない」と言った。

6月25日 7:02 pm

*パレスチナ・クロニクル：戦闘は終わったが、戦争は続いている。イランが勝ったとかイランが負けたとか言う人がいるが、まだ結論を出すのは時期尚早である。特に停戦がまだ安定していないのだ。ロバート・インラケシュの分析を読みたい。[\(Robert Inlakesh, "Trump's Shaky Ceasefire: Iran Won the Battle, But Will It Win the War?", Palestine Chronicle, June 25, 2025\)](#)

6月25日 6:54 pm

*パレスチナ・クロニクル：今朝、イスラエル占領軍がエルサレム北部を襲撃したとき、年配のパレスチナ人女性の頭を撃って殺害した。二人の若者も同じように撃ち殺された。これは、イスラエル軍が占領地西岸地区全域で軍事行動を激化し、それに合わせて入植者がパレスチナ人の家を襲って放火するなどの暴力行為を激化する中で起こった。

6月25日 6:01 pm

*ハマス声明：アル・カッサム旅団とサラヤ・アル・クッズ（イスラム聖戦の軍事組織アル・クッズ旅団のこと）が最近成し遂げた成果は、イスラエルがパレスチナ人民の意志を挫くことができないことを証明するものである。我々は主導権を握り、敵に高い代償を支払わせる決意である。ネタニヤフは停戦と捕虜交換交渉を妨害している。我々は仲介者との接触を続け、包括的合意を目指す。

*イスラエル・メディア：元参謀本部作戦部長のガディ・シャムニ退役少将は、政府が捕虜交換の機会を無駄にし、兵士を無益な任務に送り込んでいると非難した。また、政府が超党派ユダヤ教徒を兵役免除する法律を成立させようとしていると批判した。

6月25日 4:32 pm

*パレスチナ・メディア：西岸地区ジェニンの西にある町アル・ヤムーンで15歳の子どもラヤン・タメル・ハウシヤがイスラエル占領軍に撃ち殺された。

*QNN：ガザ市北西部のアル・ハリディ・モスクへのイスラエルの空爆で、子どもを含む負傷者が出たという報告がある。

*イスラエル・メディア：Wallaの世論調査によれば、ガザ戦争を終結して人質解放の合意を実現することを支持するイスラエル人は67%。イランとの停戦に賛成する人は52%で、反対の人は33%であった。

*パレスチナ・クロニクル：2025年クラブ・ワールド・カップは、まだトーナメントがグループ・リーグ段階を終わっていないにも関わらず、複数の素晴らしいシーンを世界に見せた。そのうち最も記憶に残るシーンは、90分間世界を魅了したパレスチナ人選手であろう。サミー・バルードがそれについて書いている。[\(Sammy Baroud, “Palestinian Football Star Makes History in Electric Club World Cup Hat Trick Performance”, Palestine Chronicle, June 25, 2025\)](#)

6月25日 3:13 pm

*ガザ保健省：2023年10月7日のイスラエルのガザ・ジェノサイド戦争の死者は56,156人、負傷者は132,239人となった。

*イラン保健省：イラン保健省の報道官は、イスラエルの爆撃による死亡者の90%は子どもであったと発表した。イスラエルの爆撃に対してイラン人は様々に反応した。国民の忍耐力に誇りを感じる人もおれば、経済や治安への影響を心配する人もいる。

*イスラエル軍：予備役第252師団がガザ北部での4、5か月間の戦闘任務を終了して引き揚げる。第99師団がその任務を引き継ぐ。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊の病院からの報告によれば、今朝からイスラエル軍の攻撃で51人が死亡。そのうち14人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

6月25日 1:58 pm

*QNN：イスラエルのガザ回廊北部への砲撃で、ジャーナリストのマフムード・イッサ・アブ・シャルビが死亡した。

*パレスチナ・メディア：占領軍がジャバリア・アンナズラ市役所の前の住民の集まりを砲撃した後、3人の遺体がアッシーファ病院へ運ばれてきた。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍機がガザ市東のシュジャイヤ地区の露店市場付近を爆撃した。

*アル・クッズ旅団：我々はハーン・ユーニス東のアバサン・アル・カビーラでバルク爆発装置を使って敵のメルカヴァ戦車を破壊した。

*アル・カッサム旅団：我々は複雑な待ち伏せ攻撃で2台のイスラエル装甲車を破壊し、輸送車1台に火をつけて燃やし、もう1台を「フェダイーン弾薬」で攻撃した。

*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相はハーン・ユーニスの7人の兵士の殺害を大打撃だと認め、7人の冥福を祈った。また、軍も爆破の後の救出活動の失敗を認めた。

*イスラエル・メディア：イスラエルの人質家族委員会は、最近の兵士7人の死亡事件を受けて、戦争は目的を消耗させ、今や現実的戦略すらもないと宣言した。

*アル・ジャジーラ：ガザの病院の報告では、今朝から41人のパレスチナ人が死亡し、そのうち14人は援助物資配給を待っているときに殺害された。イスラエルは、怪しげな米国主導の「ガザ人道財団」を通じて限定的な人道支援物資を配給し、それを受け取りに来た飢えた人々を攻撃している。

*米国メディア：トランプ大統領は、最近イスラエルは大きな被害ばかりを受けていると言った。また、米国がイランの重要核施設を破壊していなければ、イランとの停戦は不可能であっただろうと主張した。

6月25日 11:10 am

*イスラエル軍：イスラエル軍の報道官は、ハーン・ユーニスで爆弾爆発に巻き込まれた兵士を救出できなかったことを認め、その家族たちの痛みを「言葉では表現できない」と述べた。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊の医療筋の報告では、今朝からの死者は31人で、そのうち10人が援助物資配給所で殺害された。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、ラファの北の救援物資センターで配給を待つ人々へイスラエル軍が発砲し、1人が死亡、5人が負傷した。

*UNRWA：UNRWAのフィリップ・ラザリーニ事務局長は米国とイスラエルの援助物資配給メカニズムを「人を殺す恥ずべき策略」と批判し、国際的人道機関が援助を全面的に管理することの復活を求めた。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院とアル・アクサ殉教者病院によれば、ネツァリム回廊付近で援助物資配給を待っていた人々への襲撃で、9人が死亡し、他に数十人が負傷した。

*アル・カッサム旅団：我々はハーン・ユーニス南部で「シャワト爆弾」と「ヤシン105」爆発物を使ってイスラエルのD9ブルドーザー2台を破壊した。

*アル・ジャジーラ：昨晩一晩中イスラエル軍ヘリコプター、大砲、飛行機がハーン・ユーニス北部を攻撃した。

*イスラエル・メディア：ミリ・レゲヴ運輸大臣は、ガザ南部で将校1人と兵士6人が死亡した事件を受けて、イスラエルは戦争で「大きな代償を払っている」と認めた。

*アル・クツズ旅団：我らの戦士はハーン・ユーニスの旧住宅建築許可地区で強力な樽爆弾を使ってイスラエル軍用車を破壊した。

*パレスチナ・メディア：現地報告によると、イスラエル軍はナセル総合病院の付近を砲撃した。

*パレスチナ・メディア：明け方からのイスラエルの攻撃で少なくとも22人が死亡した。そのうち6人が援助物資配給所で殺害された。他に3人がシェジャイヤ地区のガソリン・スタンドへの攻撃で死亡した。

*イスラエル・メディア：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は「わが国の敵に対して地獄の門を開け、中東における我が国の主権を主張する時がきた」と述べた。

6月25日 8:00am

*イスラエル・メディア：民主党のヤイル・ゴランは地域の政治的・安全保障的協定を通じてガザ戦争を決定的に終わらせることを要求した。「中東地域次元で政治的・安全保障的協定を結んでガザ戦争を終結し、人質返還を実現すべき時だ。中東地域次元で政治的・安全保障的協定を結んでハマスに代わるガザ統治体を構築すべき時だ」と述べ、合意を求めない者を、政治的保身で動き、兵士と人質を見捨て、国の安全を危険にすると批判した。

6月25日 7:54am

*イスラエル・メディア：イスラエルのカッツ国防大臣はハーン・ユーニスで将校と6人の兵士が死亡したことを「つらい」と表現し、彼らは「国を守り、人質を取り返そうとして殺害された」と強調した。イスラエル軍ラジオ放送はハーン・ユーニスの待ち伏せ攻撃で死亡した兵士の身元確認に数時間かかったと報道した。これは彼らが乗っていた装甲車（APC）が燃えたためである。救急隊は現場で消火できず、APCをイスラエルに牽引してから消火したと報道された。その前に、イスラエル軍はハーン・ユーニスで抵抗勢力の待ち伏せ攻撃で将校1名と兵士6名が死亡したことを確認していた。

6月25日 7:52am

*パレスチナ・メディア：24歳のムラド・ムスレはガザ回廊中部の米国民間会社の救援物資を待っているときにイスラエル軍によって殺害された。

6月25日 6:09am

*イスラエル・メディア：イスラエル軍はガザ回廊南部でパレスチナ抵抗勢力との戦闘で将校1名と兵士6名が戦死したと認めた。

6月25日 6:08am

*イスラエル・メディア（クツズ・ニュースを引用）：イスラエル占領軍は、ハーン・ユーニスで抵抗勢力が行った待ち伏せ攻撃で、第605戦闘工兵部隊の兵士7人が死亡し、16人が負傷したことを公式発表した。イスラエル占領軍は、ハーン・ユーニスで「プーマ」工兵装甲車が爆発装置で爆破され、兵士7人が全身火傷を負ったと発表した。軍は救出が困難だったと述べた。

6月25日 5:59am

*クツズ・ニュース：危険な癌の闘病生活をしている少女ノインシラ・アブ・アムシャの状態が悪化している。必要な治療を受けるために外へ出ることが出来ないため、容態はわるくなるばかり。ガザ回廊北部の実家が爆撃されたため、現在彼女はテント生活である。彼女の悲惨な状態は、命を救う医療を求めるガザの病人たちの困難な状態を象徴している。

6月25日 5:56am

*パレスチナ・メディア：ヌセイラトのアル・アウダ病院の発表によれば、ヌセイラト難民キャンプの北部にあるアンヌーリ塔の向かいにある住宅へのイスラエル軍の空爆で6人が死亡し、17人が負傷した。負傷者のうち5人は重傷である。

6月25日 5:55am

*エルサレム・ポスト：情報筋によれば、イランとの停戦に関するトランプ大統領とネタニヤフ首相の間の電話会談は厳しいものだったという。トランプは声を荒げて、イランへの攻撃停止を要求した。トランプは苛々して、ネタニヤフに「すぐに攻撃をやめろ」と迫った。ネタニヤフは反論できず、大統領への感謝を言うだけであったと、情報筋はエルサレム・ポストに語った。

6月25日 4:45am

*パレスチナ・メディア：今朝、イスラエル占領軍はハーン・ユーニスの北東部で住宅の解体作戦を実施した。

6月25日 4:41am

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のワディ・ガザ地区の南のサラーフ・アッディーン通りで援助物資配給を待っていた人々をイスラエル占領軍が攻撃し、8人が死亡した。

6月25日 4:39am

*ビデオ映像：ハーン・ユーニス海岸で海水で流された避難民テントから、子どもたちが品物を拾い出そうとしている。

6月25日 2:52am

*パレスチナ・メディア：病院の報告によると、早朝からのイスラエル軍爆撃で子どもを含む15人のパレスチナ人が死亡、数十人が負傷した。

シュジャイヤ地区：ガザ市東部のシュジャイヤ地区の避難民テントをイスラエル軍機が空爆、多数の死傷者が出た。これとは別に、同地区のアル・マンスーラ通りへも空爆があり、パレスチナ人3人が死亡、負傷者も出た。

ヌセイラト難民キャンプ：ヌセイラト難民キャンプの北のアル・ムフティ地区の住宅への空爆で、数人が負傷した。同キャンプの北のアブ・シッタ通りのシャハダ家も空爆され、数人の負傷者が出た。

デイル・アル・バラフ：アッサラーム・モスク近くの住宅への空爆で、子どもを含む5人が死亡、何人かが負傷した。

ガザ回廊中部：サラーフ・アッディーン通りで援助物資を待つ人々への銃撃で、1人が死亡、数人が負傷した。

6月25日 1:31am

*パレスチナ・メディア：医療筋の報告によると、占領軍がエルサレムのシュアファト難民キャンプへ進入するときに、パレスチナ人女性ハジャ・ザヒア・アル・オバイディ（66歳）を射殺した。

6月25日 1:27am

*パレスチナ・メディア：ネツァリム回廊で援助物資を待っていた数十人のパレスチナ人の若者を「処刑」し、遺体を井戸に投げ込んで、回収されないようにした。

6月25日 1:25am

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ衛生チャンネルの報道では、イスラエル軍がジャバリヤ・アル・バラードとガザ市南東部のザイトゥーン地区を激しく砲撃している。また、ハーン・ユーニス市のバトゥン・アッサミーン地区と墓地にも砲撃している。

6月25日 1:23am

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍機は、ガザ市東部シュジャイヤ地区の金曜市場周辺、アル・ムンタル通り、アル・マンスール通りに一連の空爆「ファイアベルト」を行った。

6月25日 12:48am

*アル・カッサム旅団：我々はハーン・ユーニス南部の旧住宅建設認可地区で、シオニストのメルカヴァ戦車をシャワザ簡易爆発物（IED）とヤシン105砲で攻撃した。

6月25日 12:44am

*QNN：イスラエル軍はガザ市東部のザイトゥーン地区とガザ回廊北部のジャバリヤ・アル・バラードを砲撃した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は占領地エルサレムのシュアファト難民キャンプを襲撃した。

*QNN：イスラエル軍は今ハーン・ユーニス市南のバトゥン・アッサミーン地区と墓地を砲撃している。

*アル・ジャジーラ：ガザ救急隊の報告によれば。今晚、イスラエル軍機がガザ回廊北部のジャバリヤ・アンナジアの住宅を空爆し、パレスチナ人1人が死亡し、他に数人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍が12日間連続で門を閉鎖していたアル・アクサ・モスクに、やっと礼拝者が再び入れるようになった。

6月24日 11:59pm

*パレスチナ・クロニクル：ハーン・ユーニスとジャバリヤでイスラエルの軍事行動が高まる中、パレスチナ抵抗勢力は、ガザ南部で複雑な待ち伏せ攻撃を行って、イスラエル兵5人を殺害し、15人を負傷させた。